



2022年5月19日

各 位

会 社 名 パラマウントベッドホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 友彦
(コード番号 : 7817 東証プライム)
問合せ先 執行役員 広報・IR部長 相子 龍則
(TEL 03-3648-1100)

中期経営計画に関するお知らせ

当社は、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画を公表することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 公表の背景

当社グループは2020年4月、10年後である2030年に向けた目指すべき姿「パラマウントビジョン2030」を公表いたしました。同ビジョンに基づく中期経営計画では、2021年3月期から2024年3月期までを第Ⅰフェーズとし「現行ビジネスの拡大」「変革への基盤構築」「健康事業の本格化」を基本方針として、将来の企業価値向上に向けて取り組んでまいりました。中長期成長に向けた戦略投資期間と位置づけ、システム関連投資や新規ビジネス投資、設備投資を増加させております。業績目標は2024年3月期売上高890億円、営業利益120億円といたしましたが、当目標につきましては2022年3月期において超過いたしました。このため、第Ⅰフェーズの方向性や重点施策自体は継続しつつ、その先の将来を見据え、第Ⅱフェーズ(2025年3月期から2027年3月期)における注力活動の方向性および業績目標を公表することといたしました。

2. 中期経営計画 第Ⅱフェーズ(最終年度:2027年3月期)の注力ポイントと業績目標

(1) 注力ポイント

「リカーリングビジネス拡大」
「健康事業の進化」
「アジア注力エリアでの飛躍」

(2) 業績目標

(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2027年3月期 目標
売上高	90,352	120,000
営業利益	12,340	17,000
営業利益率	13.7%	14.2%
国内リカーリングビジネス 売上高比率	36.0%	45.0%

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

(注) 上記の業績目標等将来に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

以 上



PARAMOUNT BED
HOLDINGS

中期経営計画 第IIフェーズについて

2022年5月19日

証券コード：7817

パラマウントベッドホールディングス株式会社

as human, for human

1. 経営理念・長期ビジョン・中期経営計画の位置づけ

企業理念

企業理念

先進の技術とやさしさで
快適なヘルスケア環境を創造します

ステートメント

as human, for human

ビジョン

パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで
すべての人に笑顔を

中期経営計画

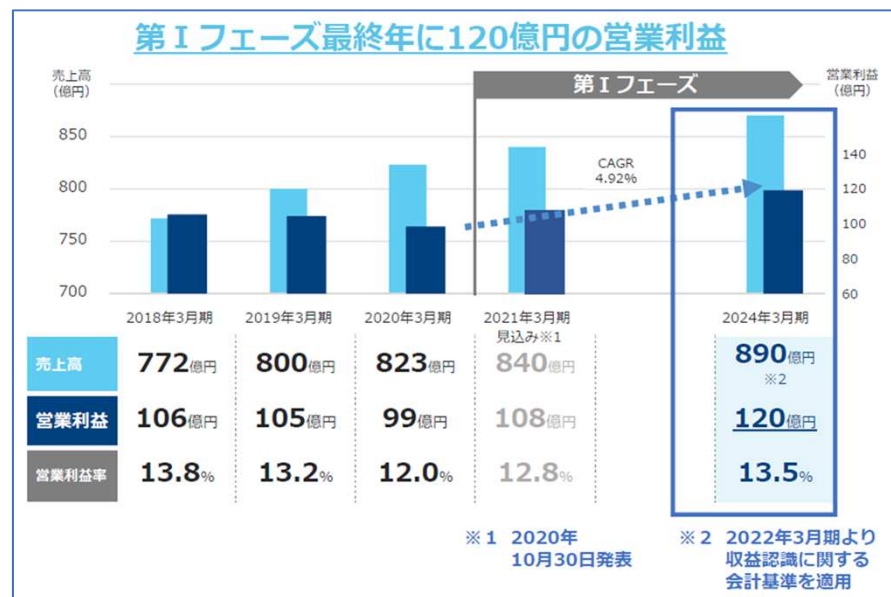
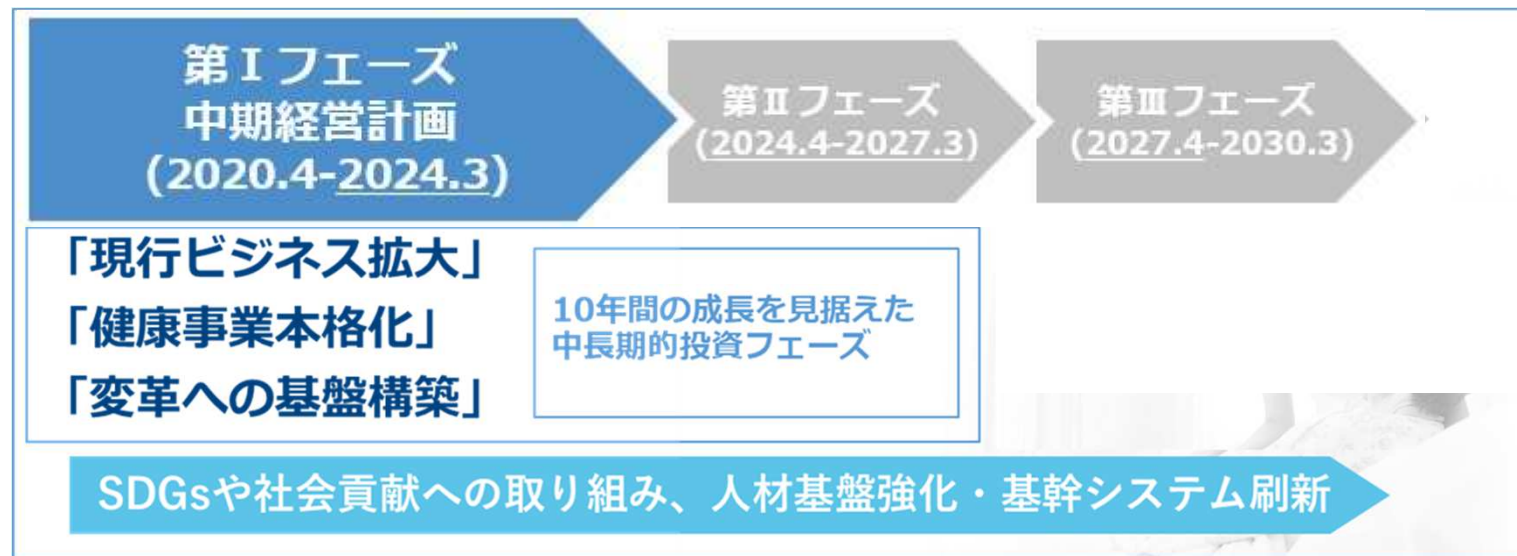
第Ⅰフェーズ (2020.4~2024.3)

第Ⅱフェーズ (2024.4~2027.3)

第Ⅲフェーズ (2027.4~2030.3)



2. 第 I フェーズの状況



2021年4月発表資料

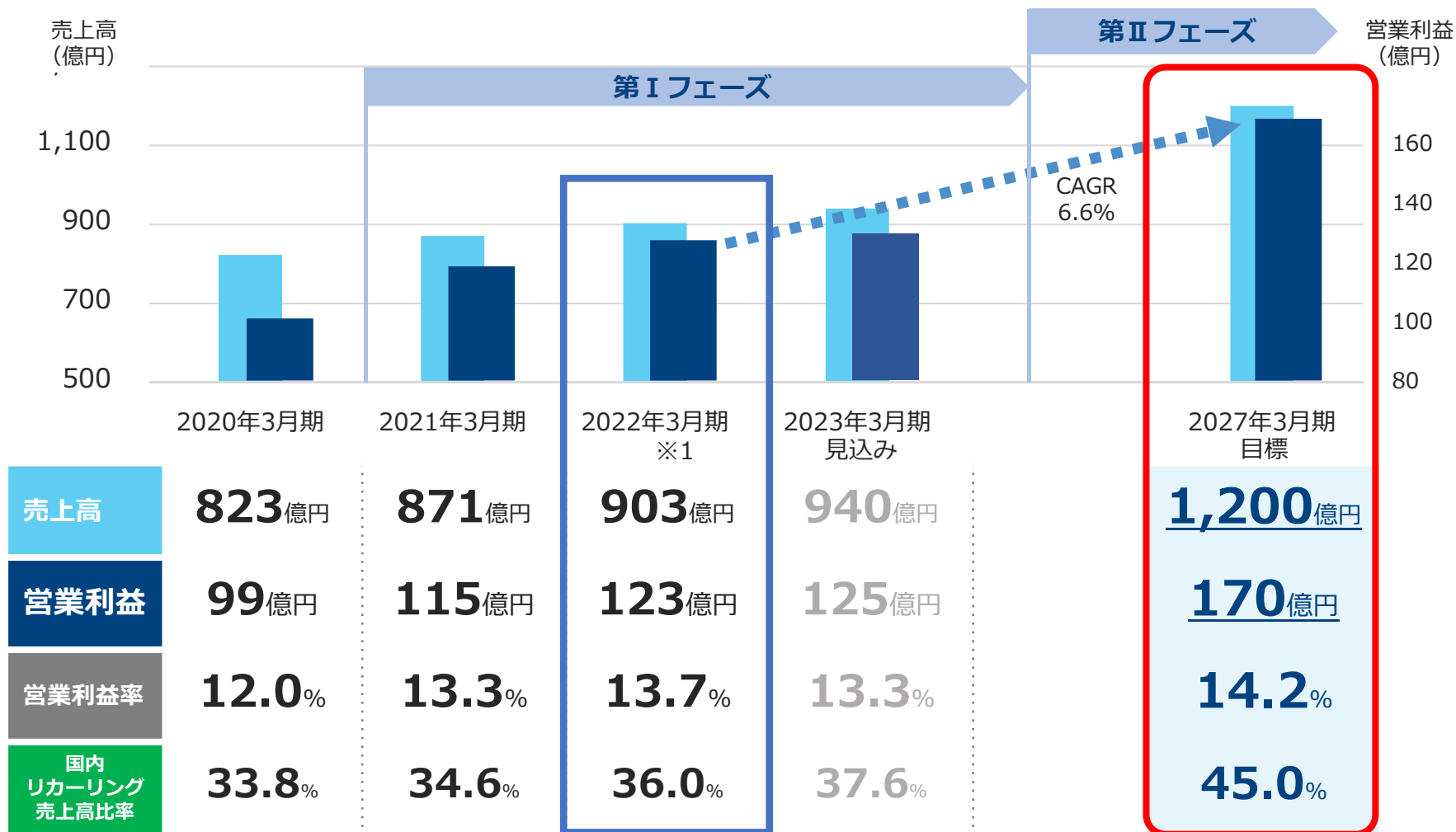
【現況】

・第 I フェーズの業績目標
**2024年3月期 営業利益120億 売上890億円を
2022年3月期に超過**

第 I フェーズの重点施策を確実に実行するとともに
第 II フェーズの方向性を見据えた活動を

3. 第Ⅱフェーズ（2025年3月期～2027年3月期）の業績目標

第Ⅱフェーズ最終年に売上高1,200億円・営業利益170億円



※1 2022年3月期より収益認識に関する会計基準を適用

4. 第IIフェーズの方向性・注力ポイント

パラマウントビジョン2030

「医療」「介護」から「健康」まで すべての人に笑顔を

2024.3

2027.3

2030.3

第Iフェーズ重点施策

「現行ビジネス拡大」
「健康事業本格化」
「変革へ基盤構築」

第IIフェーズの方向性・注力ポイント

「リカーリングビジネス拡大」

「健康事業の進化」

「アジア注力エリアでの飛躍」

上記実現のため「他社連携による事業拡大・創造」を



お客様のパートナーとして「なくてはならない存在」へ

SDGsや社会貢献への取り組み、人材基盤強化・基幹システム刷新

5. 第Ⅱフェーズの方向性・注カポイント

「リカーリングビジネス拡大」

- 現在のリカーリングビジネス拡大を加速
福祉用具レンタル卸事業（介護事業）
病院向け常駐サービス（医療事業）
病院向けパッケージレンタル（医療事業）
- センシング技術・AI・IoTなどを活用した
新たなリカーリングビジネスメニューを開発

国内における
リカーリング売上高比率
現在の36%から
45%へ拡大

「健康事業の進化」

- 睡眠改善製品の拡充
- 健康寿命延伸に資する製品・サービス
- 他社とも連携し利用者を拡大

健康事業売上高
50億円超へ拡大

「アジア注カエリアでの飛躍」

- 拠点国における医療ベッドシェアNo.1
- 販売台数増加を支える生産拠点整備
- 年平均売上高成長率10%を目指す

海外売上高
150億円へ拡大

各注カポイントとも他社連携やCVCを活用して拡大スピードを加速

6. 第IIフェーズの業績目標（海外）

連結海外売上高

（単位：百万円）

	2022年3月期 実績	2027年3月期 目標	2022年3月期 実績比
アジア	7,923	13,500	+70%
インドネシア	2,772	4,900	+77%
中国	2,803	4,600	+64%
その他アジア	2,346	4,000	+71%
アジア以外	890	1,500	+69%
合 計	8,813	15,000	+70%
海外売上高比率	9.3%	12.5%	-

7. 第Ⅱフェーズの業績目標（事業別）

事業別売上高

（単位：百万円）

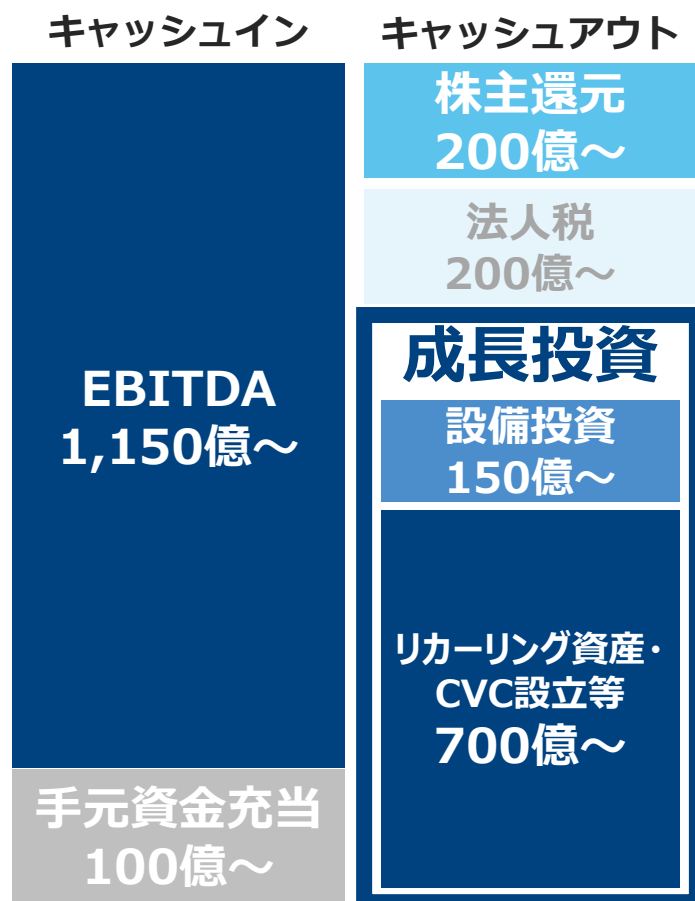
	2022年3月期 実績	2027年3月期 目標	2022年3月期 実績比
医療事業	34,230	49,600	+45%
介護事業	52,317	62,900	+20%
健康事業	2,141	5,500	+157%
その他	1,662	2,000	+20%
合計	90,352	120,000	+33%
営業利益	12,340	17,000	+38%

8. キャッシュ配分計画

リカーリング資産投資/ベンチャー投資等に重点配分

顧客とのつながりの強化とストック型ビジネスへの転換を目指す

2022～2026年度累計



株主還元

純資産配当率(DOE)2.7%と配当性向30%を目安
市場環境等を勘案した機動的な追加還元

成長投資

顧客との継続的な関係を強化するリカーリング資産
生産設備や福祉用具メンテナンス設備増強/基幹システム刷新
事業発展に向けたCVC設立など他社連携を積極的に展開

<手元資金水準の考え方>

月商約3か月分の運転資金

+ 災害等発生時においても医療・介護に貢献する
製品やサービスを継続的に提供できる体制の維持

注意事項

本資料に記載した業績等に関する予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

従いまして、実際の業績は今後様々な要因により、記載した予想数値と異なる可能性があります。

本資料の金額表示は切り捨て表示しています。

予算比・前期比における%表示は、増減について±記号を用い、四捨五入表示しています。